

大和映像サロンニュースレター

令和8年 1月号 No.537 2026年（令和8年）1月1日発行

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様良い新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

私事ですが昨年は2月の大和市制記念日に市長から“永年大和映像サロン役員として市勢発展に寄与した”として市長表彰を受け、11月文化の日には“文化藝術振興表彰”を受けました。両表彰も会員皆様の努力のお陰であり、私が会員を代表して頂いたものです。

私が大和映像サロンの前身である“大和ムービーサウンド”（YMS）に入会したのは1970年4月で、当時会員は5名でした。

その後8ミリ映画にも音声が入るようになり、「大和シネクラブ」に改名、1985年にSONYがビデオカメラを作成、映像はビデオの時代に入りました。

1983年8月、会の名称も「大和映像サロン」と改名しました。

1990年代にHi 8として高画質ビデオになり、2000年に入り映像をカードに記録するHiビジョンカメラの時代、そして現在の4Kにまで進化しました。

当クラブで全ての時代を経験した会員は現在僅か4名です。

現在は携帯電話（スマホ）で手軽に高画質映像が記録出来る時代です。SNSが発展し映像の形態も変わり、スクリーンで映像を見て頂く形態は少なくなっています。会員の高齢化に伴い会の運営も時代に添った形態に変える時代になっています。今年はみなさんとこの課題に取り組み、より一層素晴らしい会にして行きたいと思います。

平成8年元旦
会長 土屋 翁三

2025年12月勉強会報告

12月11日（木）14時00分から、勉強会をシリウス 606号室にて開催しました。

出席者 片野、佐藤、嶋崎、関、土屋、野田、樋口、樋田、三浦、宮崎、山本

以上 出席者 11名

欠席者 1名、通信会員1名

12月の定例会は12月25日（木）を予定していましたが、クリスマスで重なり多忙な時期でもあるため、開催するかどうかについて会員で話し合い決定したいと会長から提案がありました。

その結果、全員一致で休会とすることに決定しました。

今回の勉強会（12月11日（木））が2025年最後の上映会となりました。

会長報告・連絡事項

1) 「生涯学習センターまつり」に上映する作品の提出をお願いします。（開催日は2026年2月14日（土））提出期限は次回の1月8日（木）です。

2) 次回 1月8日（木）新年挨拶と作品上映会
606号室 14:00 -
終了後、移動して新年会を開催いたします。
場所、開催時間は後日連絡いたします。

Yamato Eizo Salon News Letter

12月勉強会 講師 嶋崎会員

テーマ：「中国を理解する」

今回の勉強会は、いつも上映に使用しているプロジェクターとiPadを接続してプレゼンテーションという形で説明が行われました。

スマホとプロジェクターの接続や、USB-Cの性能の解説、1TB（テラバイト）USB-C接続の外部メモリー（SSD・ソリッドステートドライブ）を使用した実演など、映像の技術的話題が中心でした。

USB-Cのドッキング・ステーションを利用したマルチディスプレーによる映像編集が手軽にできるという説明もありました。

プレゼンテーションでは、Globe Viewerというアプリによる中国の西域の宇宙からの3D映像を利用して、絹の道やチベット高原などの地域がレーザー・ポインターを利用して説明され、またYouTubeの映像もiPhoneとiPadをテザリング接続して鑑賞しました。

現代のデジタル機器は、映像という分野に新たな可能性を示しつつあるということを学ぶ勉強会でした。



12月勉強会発表作品

1) 「薬師池公園の四季」 8:32 山本 穎弘

カメラ：ソニーDVカメラ 2013年の作品

町田の薬師公園の四季をまとめた作品。

この撮影に2年3ヶ月をかけたという力作。

季節にふさわしい風景のタイミングというのは難しいものです。撮影に予定していた日に限って雨が

降ったり、また雪の降る情景のために会社を休んだりと、苦労の連続だったようです。



3) 「ぶらっと江の島」 7:34 関 康子

撮影：2025年11月 カメラ：Sony FDA-AX45A

お天氣につられて、ぶらっと出かけた江ノ島。そこで見つけた風景を捉えたという作品。

遠くの富士山、海に浮かぶヨット、ボートの練習をする小学生が捉えられています。海のシーンが続き、少し単調な感がしました。



4) 「滝雲」 2:40 佐藤 昌孝 カメラ：Nikon P950

前回、奥只見の旅で4K映像を持ってきて再生できなかった作品を、AVCHDで出力した枝折峠（しおりとうげ）の「滝雲」です。

宿の主人に明日は「滝雲」を見ることができるかもしれませんと教えてくれられて、早朝出かけて撮影したとのこと。

山を下る雲の流れが日の出とともに色が変化する様子が捉えられています。



Yamato Eizo Salon News Letter

「生涯学習センターまつり」発表予定作品の確認

1) 「ミモザの花ゆれる街 (LA CITTADELLA)」 4:30

佐藤 昌孝 カメラ: LUMIX DCM-FZH1

川崎にあるイタリアの街を模して造られた複合商業施設「ラ チッタデッラ」で2月中旬ごろから3月初旬にかけて行われるミモザフェスタの様子をとらえた風景映像。

イタリアでは3月8日はミモザの日、身近な人に感謝を込めてミモザを送る風習があるそうです。

また国連が女性の地位向上を呼び掛けた国際女性デーもあります。

「ラ チッタデッラ (LA CITTADELLA)」はイタリア語で「城壁で囲まれた小さな街」という意味だそうです。



2) 「薄墨桜」 4:00 樋口 和子

岐阜県本巣市の根尾谷淡墨公園にある一本桜を訪れた時の旅映像。

ここは、福島県の三春滝桜と山梨県の山高神代桜とならび日本の三大桜の一つに数えられ、全部を見て回ることができたと満足だと作者は言います。



あとがき

あるサイトに掲載されていたコラムの「静かな目標」というタイトルに目が止まりました。

自分が意図している、いないに関わらず、スマートフォンを開くたびに勝手にSNSやYouTubeに指が吸い寄せられていく・・・いつの間にか獲得してしまったそんな癖。

なんとかしたい。

年始に不相応な目標を立てるのではなく、行動が少しだけ変容するような、意識が多少変化する程度の「静かな目標」でもいいのではないかとそのコラムニストは書いています。

1月の開催

- ・1月 8 日 (木) 新年例会 14:00 - 16:00 606号室
新年会 16:30 - 会場別途連絡
- ・1月22日 (木) 通常例会 14:00 - 17:00 606号室

たとえばYouTubeやXのアプリを画面から消す。

そして本を10分だけ読む。失敗すれば別の目標に変えてもいい。 そんなゆるい目標。

今、「静かな目標」を立てようと思っています。

今年もよろしくお願ひいたします。

編集子2024

大和映像サロン

発行・事務局 土屋 翁三

〒242-0012 大和市深見東1-1-12 TEL 046-263-6623 FAX 046-264-7350